

発 達 障 害 啓 発 事 業

1 概要

国連の定めた世界自閉症啓発デー（４月２日）には、世界各地において自閉症に関する啓発の取り組みが行われており、日本でも、毎年４月２日から４月８日までの一週間を「発達障害啓発週間」とし、国・各自治体・関係団体が、広く発達障害についての理解と支援を呼びかける活動を行っている。

本市においても、《発達障害者（児）への支援》は、『堺市マスタープラン』の７つの基本政策に位置づけられ、発達障害者（児）及び家族への支援をはじめ、研修・啓発事業などに取り組むことが示されていることから、広く市民へ発達障害の正しい理解と対応方法や相談機関等の周知を図るため、「発達障害啓発週間」にあわせ下記のとおり取り組みを行うものである。

2 本市の取り組み

○新規実施分

計 1,508千円

- ・市施設のブルーライトアップイベント※

ブルーライト設置・撤去費用

320千円

- ・本庁舎ロビーへのタペストリー掲示、懸垂幕掲揚

タペストリー・懸垂幕作成費用

621千円

タペストリー掲示費用

238千円

- ・講演会の開催

会場借上料、講師謝礼金等

179千円

- ・発達障害に関するリーフレットの作成・配布

リーフレット作成費用（A4 両面カラー刷り 5000 枚）

150千円

○既実施分

- ・広報「さかい」・市ホームページでの啓発記事掲載及びイベント広報
- ・関係機関等へチラシ・パンフレット配架、ポスター掲示依頼
- ・市施設（本庁舎、区役所、健康福祉プラザ）でのパネル展示
- ・図書館でのブックフェア

3. 大阪府・大阪市事例（平成 29 年度）

○大阪府・大阪市共同実施分

- ・「世界自閉症啓発デー」（４月２日）のブルーライトアップイベント
大阪城、通天閣、天保山観覧車のブルーライトアップ

○大阪府

- ・発達障がいシンポジウム 「世界自閉症啓発デー in OSAKA 2017」

○大阪市

- ・大阪サッカークラブ株式会社（セレッソ大阪）による啓発活動
入場者へのリーフレット配付やポスター掲示、試合開始前に大型スクリーンを使った啓発メッセージの放映等
- ・発達障がいに関する映画上映
- ・さをり体験イベント

※ブルーライトアップイベントについて

「世界自閉症啓発デー」（４月２日）には世界各地のランドマークを「癒し」や「希望」などを表す青色でライトアップするイベント「ライト・イット・アップ・ブルー（英語版）」が行われており、日本においても、東京タワー、大阪城をはじめとする各地のランドマークにおいてライトアップイベントが実施されている。